

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 【アソベル久能】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切な広さとなっている
	2	職員の配置数は適切であるか		○		安全性を考慮し、適切な配置となるよう気をつけている
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			ミーティングやケース会議で共通理解を図るようにしている
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に2回事業所評価アンケート調査を行い、結果を公表するとともに、職員間でも結果を公表し、業務改善につなげている
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修に参加している
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当職員の企画を基に全職員で計画を立てて行っている
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			見直し・振り返りの時期として定期的にモニタリングを行っている
	16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要時に学校と連絡を行って調整出来ている
	19	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	20	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	21	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の送迎時、またお子様の様子を半年ごとにまとめた報告書を配布する際、況を伝え合っている
保護者への説明責任等	23	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	24	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	25	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者からの連絡には迅速に対応するようにしている
	26	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	27	個人情報に十分注意しているか	○			写真掲載承諾書を確認した上で掲載をしている
	28	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	29	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時に各マニュアルを配布し、説明している
	30	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回避難訓練を行っている
	31	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部研修、外部講師による研修に参加している
	32	食物アレルギーのある子どもについて、保護者等から情報共有や対策措置などを行なっているか	○			
	33	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			原因・対策について考え、早期に解決できるように努めている